

授業のユニバーサルデザイン研究会 和歌山支部大会ご参会の皆様へ

寒冷の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、過日は、授業のユニバーサルデザイン研究会和歌山支部大会にご参会いただきありがとうございました。今年度の支部大会は、例年より早く十一月の開会とさせて頂いていただきました。二学期は、学校行事も多く、それぞれの学校のご事情もございますのに多くの先生方に本校にお越し頂きましたことありがたく存じます。何分忙しい日程で、ご参会の先生方のご意見を伺うことはできませんでしたが、アンケートやメールで貴重なご意見をいただけましたこと、職員一同喜んでおります。

本大会での講師先生である桂聖先生と伊藤幹哲先生には、国語と算数の授業のユニバーサルデザインについて詳しくご指導いただくとともに温かなご助言により今後の課題も明確になりました。また、ささやかな実践ではございますが、本校の取り組みを紹介させていただけましたことも職員一同嬉しく思っております。これからも全員が楽しく「わかる・できる」授業づくりについて小学校と中学校がともに協力して研究を進められるよう精一杯努力したいと思っております。

運営面におきまして、研究協議や質疑応答の時間を確保できなかったこと、授業参観教室が手狭であったこと等ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫び申し上げます。

これからも皆様と共に授業のUD研究に励んでまいる所存でございますので、今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。

略儀ではございますが、御礼の言葉とさせていただきます。

平成二十七年 十二月



紀美野町立毛原小学校・長谷毛原中学校
日本授業UD学会和歌山支部

校長 中家 覚
代表 浦 貴子